

# ファクシミリとFネット

Facsimile and F-Net

1970

1980

1990

2000

対応端末

1981年  
・ミニファクス (A5版) サポート

1984年  
・G3ファクス (A4版) サポート (異機種間通信可能)

1988年  
・FAX to メール/メール to FAX 通信サポート

1987年  
・G3ファクス (B4版) サポート

1991年  
・G4ファクス (ISDN対応) サポート

サービス機能

1981年  
・同報サービス (40宛先)  
・自動再呼  
・無鳴動自動受信  
・短縮ダイヤル登録  
・不達通知  
・受付日時、発信者番号付加

1984年  
・同報サービス (100宛名)  
・親展通信

1993年  
・同報サービス (10000宛先)  
・短縮ダイヤル登録 (10000宛先)

1996年  
・着信課金の拡大  
・G3ファイル転送サービス

1997年  
・G4ファイル転送サービス

2000年  
・国際向けFAX送信サービス

1987年  
・夜間同報サービス  
・鳴動着信  
・ファクシミリボックスサービス  
・送達通知  
・センタ・エンド着信課金  
・ファクシミリ案内

1991年  
・ファクシミリ案内IP着信課金  
・エンド・エンド着信課金

1989年  
・着信フリー (未契約者着信可能)  
・同報サービス (1000宛先、漢字宛名付加)

2006年  
・PDF対応

NW系技術

1981年  
・ファクシミリ蓄積交換装置 (STOC)

1990年  
・高機能形蓄積変換装置 (I-STOC)

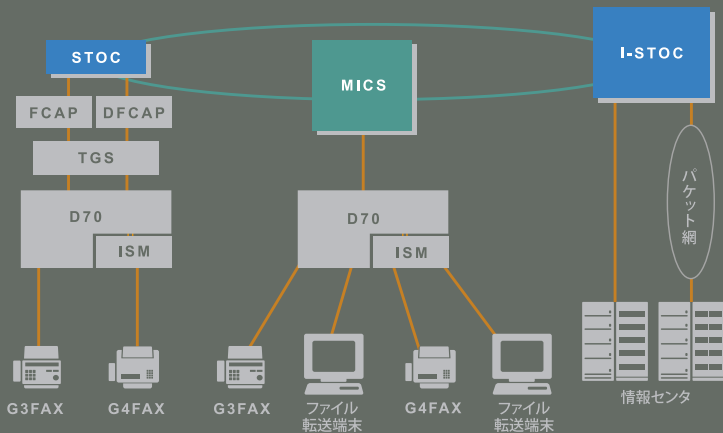
1984年  
・ファクシミリデータ変換装置 (FDIC)  
・マークシート認識技術

1997年  
・IPベースのNW装置 (IPネットワーク蓄積交換装置)

1994年  
・統合通信処理装置 (MICS)

## ファクシミリ通信システムの基本構成

Basic configuration of facsimile communications system



MICS : 統合通信処理装置  
I-STOC : 高機能形蓄積変換装置  
STOC : ファクシミリ蓄積変換装置

TGS : 通信処理用回線交換機  
FCAP : アナログ用ファクシミリ信号変換制御装置  
DFCAP : ディジタル用ファクシミリ信号変換制御装置